

摂南大学 学生と コラボで GO!



市は「交野市・摂南大学包括連携協定」を基に、摂南大学とさまざまな分野で協力し合っています。
今回は、昨年8月に学生がインターンシップ制度により、市役所で就業体験をした様子を紹介します。
問い合わせ 秘書広報課 (TEL 892・0121)



インターンシップ実習生

「インターンシップ制度」

学生が夏期休暇を利用し、企業や自治体などで実際の業務を体験する制度です。将来、仕事をするために必要な考え方や、組織が求めている資質をじかに感じ取れる貴重な機会、市でも学生の受け入れを行っています。

今回、正規の授業として修了後に単位を取得する学生と自由応募で参加した学生の3人は、配属された担当課で就業体験を行い、将来へのヒントを見つけました。

■ 政策企画課で体験した仕事 ■

高須俊樹さん〈経営学部・3年〉

将来、市役所で働きたいと思っているので、実際にどんな仕事をしているのか、肌で感じてみようと思い参加しました。

事務作業だけでなく、市民や他部署の職員とのつながりも大事にしていると感じました。



HPに関する会議

仕事をするときは集中して、コミュニケーションを取りながら、メリハリのある職場でした。

■ 地域振興課で体験した仕事 ■

藤本真緒さん〈外国語学部・3年〉

公務員志望で、地元であることや地域に携わることがしたいという思いから、地域振興課の仕事を希望しました。

各施設や各課を回り、業務内容の話などを教えてもらいました。また、資料作りなど貴重な体験ができました。



里山体験イベント

会議に出席したり、イベントに参加して、市民の人たちと触れ合うことができました。

■ 秘書広報課で体験した仕事 ■

神田瑠佳さん〈経営学部・2年〉

公務員志望で、市役所の仕事にはどのようなものがあるのか、情報を集めたいと思い参加しました。

イベントを盛り上げるための、職員の工夫や努力を知ることができました。



主に広報紙の作成に携わりました。掲載する写真を撮りに行き、古文書を間近で見ることができ、感動しました。



「光通寺」の取材